

一西だより



豊川市立一宮西部小学校通信
令和 8年 6月 15日 第7号
発行 校長 村上謙一

【主体性についてのニュースから】

東愛知新聞 6/8 の報道によると、全国企業が若手社員に求める姿勢について、「主体性・積極性」が最多(帝国データバンク調べ)とのことです。企業のコメントとして「若手社員には主体性を身につけ、自ら考えて行動し、自分の行動に責任をもつ。その上で、失敗を恐れず、積極的に新しいことにチャレンジしてほしい」「仕事は与えられるより、見つけることができるようになってほしい」といった声が寄せられているとも伝えています。

一西小が育てる力

本校が取り組む3年生以上の**チーム担任制**は、学級を子どもたちに委ねることで、大人が先回りをして問題がおこらないようにしたり、解決してしまったりすることがないようにするシステムです。少し手間がかかりますが、子どもが学級の当事者として主体的に行動するようになります。

アクティブタイムは、自らのやりたいことを見つけ、仲間を集めて企画運営していくプロジェクトの時間です。失敗を恐れず新しいことにチャレンジする経験が積み重ねられます。

マラソン大会の企画運営も子供の手に委ねて3年目になります。これも失敗を恐れないチャレンジのひとつです。

授業でのタブレットを使った**自由進度学習**的な取組は、自ら課題を見つけて学ぶスタイルの学習です。主体的に学ぶ力が育ちます。

子どもものうちに経験を

幼少期の「やったらできた!」「やったらうれしかった!」「もう一回やってみる!」の経験が、「主体的な行動」や「失敗を恐れないチャレンジ」ができる大人を育みます。一西小はそのしかけづくりをしています。

【アクティブタイム】



6月8日(月)のアクティブタイムでは、企画をねりあう姿、活動する姿、作品を展示する姿などが見られました。この学習は60分授業です。45分ではとても足りません。

【環境学習】



6月9日(火)加山興業様のご協力をいただき、4年生が環境学習に取り組みました。

【今年もあじさいがとどきました】



去年もこの時期にある子がとどけてくれました。今年もとどきました。ありがとうございます。

【6月3日、台風6号の対応について】

本校は校区が広く、登校に1時間かかる通学班があり、その班に1年生が多いことなどから、今回は特別に始業時間を当初予定から1時間繰り下げて13時としました。みなさまのご協力をいただき誠にありがとうございました。人・施設共に被災0です。